

電気・制御設計用CADシステム

ACAD-DENKI 2025



.dwg形式で国内シェアNo.1の電気CAD

ACAD-DENKIで電気制御設計の「ミス」「ロス」を削減

ACAD-DENKIは、設計から製造までを支援する.dwgベースのCADシステムです。

図研アルファテック製品は電機製造業界に寄り添い続けて35年を超え、業界に関わる幅広い業種からご利用いただき、設計業務のみならず製造支援に至るまでお客様のニーズにお応えしてきました。

慣れ親しんだベースCADであるBricsCAD/AutoCADの操作感をそのまま引き継ぎ、電気図作成から2D/3D盤の設計、測長処理、加工機への出力まで、スムーズな設計・製造を実現します。

電気設計でこんなお悩みありませんか？

■設計部門の慢性的な人手不足により図面作成の時間を確保できない



■設計と機器手配部門とのシステム連携が取れていない



■短納期対応により製造部門への負担が大きく熟練者に依存している

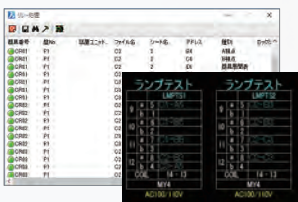


ACAD-DENKIなら全部解決できます！

1

電気専用作図コマンドで精度の高い図面を手軽に作成

配線作図やシンボル配置などの基本作図コマンドで作図スピードを向上。また、リレーリファレンスなどの自動処理機能を使用して、図面精度を高めます。

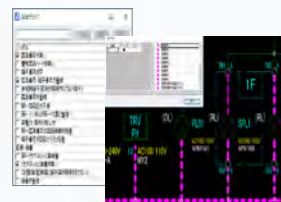


▶▶ P.4 へ

2

自動チェック機能で検図の時間を短縮

図面チェックや流用設計コマンドで検図の時間を短縮。また、図題情報一括転記や図面検索などを活用することで、図面管理が強化されます。



▶▶ P.6 へ

3

部品管理機能で図面間の部品データの整合性を保った部品リストを出力

部品情報を登録するマスタには外形シンボル、端子の位置、メーカー名などの情報を付加することができ、図面内の部品情報から部品リストの出力が可能です。回路図の部品情報と、外形図の部品情報、部品表との照合も可能です。

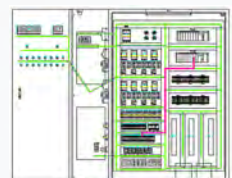


▶▶ P.8,9 へ

4

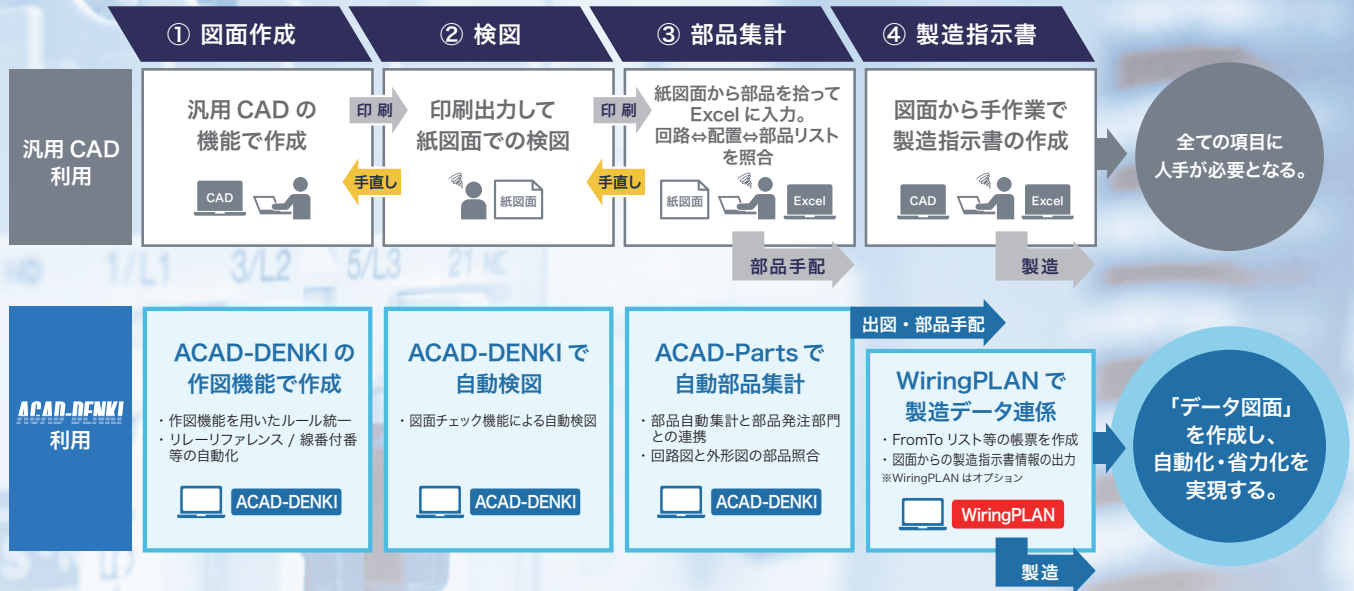
配線支援システムで電線加工/シーケンス解読/ルート検討をフロントローディング

電線加工機用の各種製造データを出力。筐体製造と並行した電線加工によるリードタイムの短縮、配線ロスカットによるコスト削減、業務の属人化からの脱却が可能です。



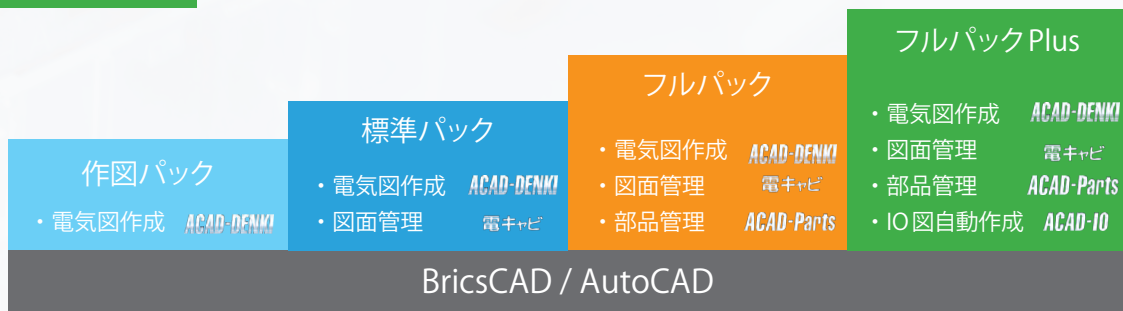
▶▶ P.10 へ

ACAD-DENKIなら電気設計をデータ活用で「自動化・省力化」



製品構成 28.8万円(税抜)～

- | | |
|-----------------------------|--|
| 作図パック | <ul style="list-style-type: none"> ● 交点マークの自動発生やシンボル挿入時にシンボル内の配線を自動的にカットするなどの直感的な図面編集機能を始めとする電気設計の専用コマンドをフルに活用し、図面作図の効率アップ。 ● 自動処理では複数図面のリレーのリファレンスや渡り線の呼び合いなどを容易に行うことができます。 |
| 標準パック | <ul style="list-style-type: none"> ● 作図パックに、図面管理機能「電キャビ」を付加。エクスプローラスタイルで図面の管理ができます。 ● 図面管理画面上で図題情報の一括入力・変更及び検索・連続印刷が図面を開かずに実行できます。 ● 大型物件もグループ内の分担作業で効率良く作図編集できます。また既存データからの流用で、データ資産を有効活用できます。 |
| フルパック
(製造支援) | <ul style="list-style-type: none"> ● 標準パックに、部品情報処理モジュール「ACAD-Parts」を付加。回路図+部品DBの連携により部品表をはじめとした様々なデータを出力でき、資材・購買または製造工程へのデータ授受が可能です。 ● 図面データを設計後の次工程に有効活用できます。 |
| フルパック Plus
(IO自動作図+製造支援) | <ul style="list-style-type: none"> ● フルパックに、IO自動作図モジュール「ACAD-IO」を付加。ACAD-IOは、表形式データ編集画面で入力したアドレス、コメント、シンボルなどの情報をもとに、IO図を一括して自動作成できます。データは、Excelでも作成可能となっており、効率良くIO図を作成できます。 |



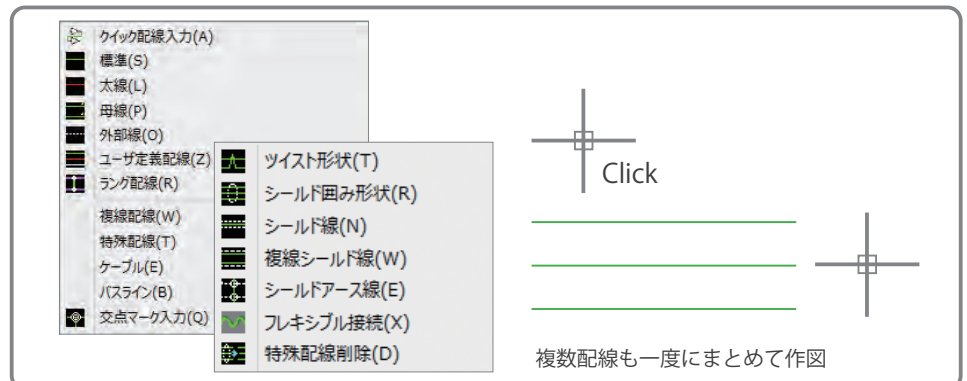
電気図面作成

作図機能

ACAD-DENKIの電気設計専用コマンドは、汎用CADでは大きな工数を要する電気図面作成を効率化することが可能です。自動線番やリレー処理などの自動処理機能は、煩雑になりがちな複数図面への採番・転記・編集等の一括処理し、省力化と精度向上を同時に実現します。

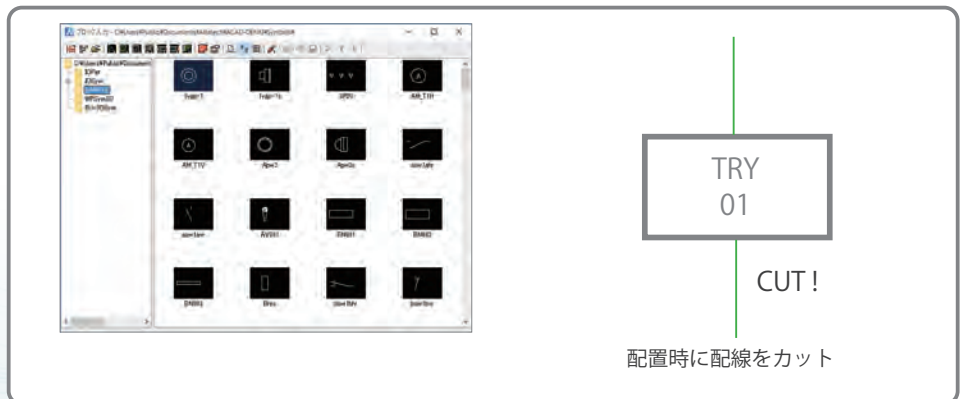
配線作図

豊富な配線作図コマンドが用意されています。複数配線やツイスト配線など、特殊な形状も簡単に作図することができます。



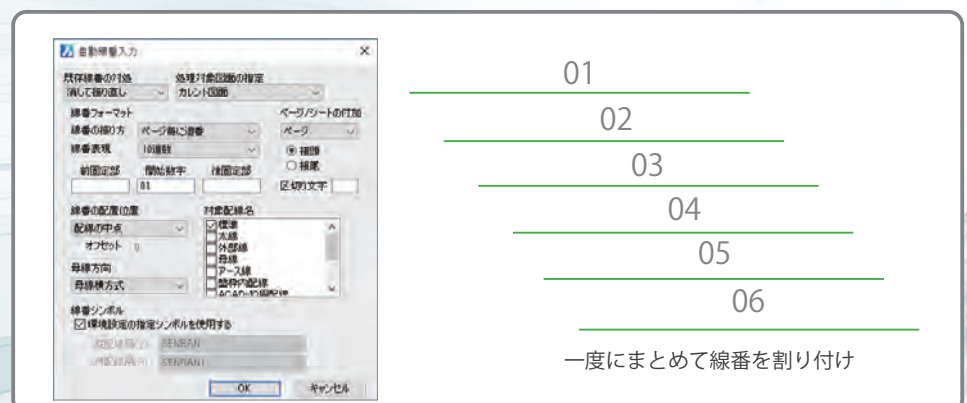
シンボル配置

回路図シンボルは初期搭載されており、シンボルを配線上に配置した場合には配線が自動的にカットがされます。



自動線番

線番のルールを設定することで、一度にまとめて回路図内の配線へ自動的に線番を割り付けます。



渡り線処理

配線端に配置した渡り線From/Toシンボルに呼合情報を自動記入します。シートのみ、シート+アドレスなど、記載する内容を選択して設定できます。

NEW 2025 機能改良

渡り線線番絞り込み

渡り線呼合一覧表示・編集コマンドにて、渡り線が多い場合でも参照したい線番をすぐに見つけられるように、線番絞り込み機能が追加されました。

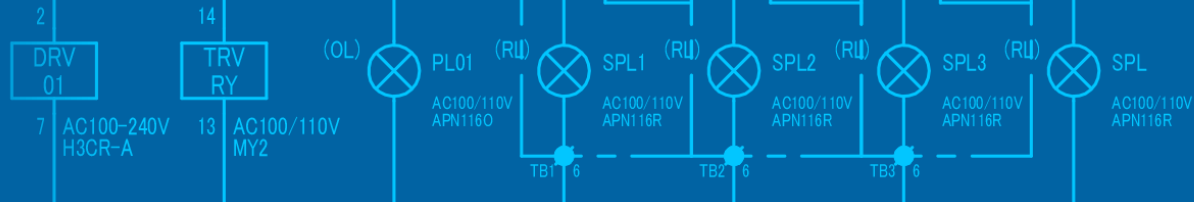
The dialog box "渡り線呼合実行" (Crossing Line Call Execution) has options:

- 呼合情報の表示位置も継承する
- 呼合情報の表示位置等のプロパティも更新する
- 指定した渡り線だけ処理する

The table below shows the data for the crossing line call function:

呼合情報	線番	表示位置プロパティ	表示位置情報	呼び出し	呼び出し
01	01-01	01-01	01-01	01-01	01-01
02	01-02	01-02	01-02	01-02	01-02
03	01-03	01-03	01-03	01-03	01-03
04	01-04	01-04	01-04	01-04	01-04
05	01-05	01-05	01-05	01-05	01-05
06	01-06	01-06	01-06	01-06	01-06

一覧から対象の線番を探す操作性が向上



リレー処理

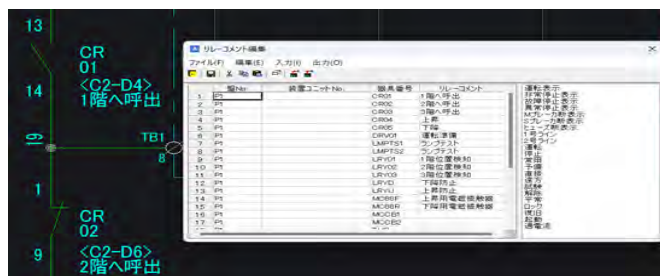
図面内のコイルシンボルや接点シンボルの情報を基に、シンボル間クロスリファレンスをとります。接点シンボルにはコイル、展開表には接点の「ページ」「アドレス」が記入されます。



リレーコメント編集

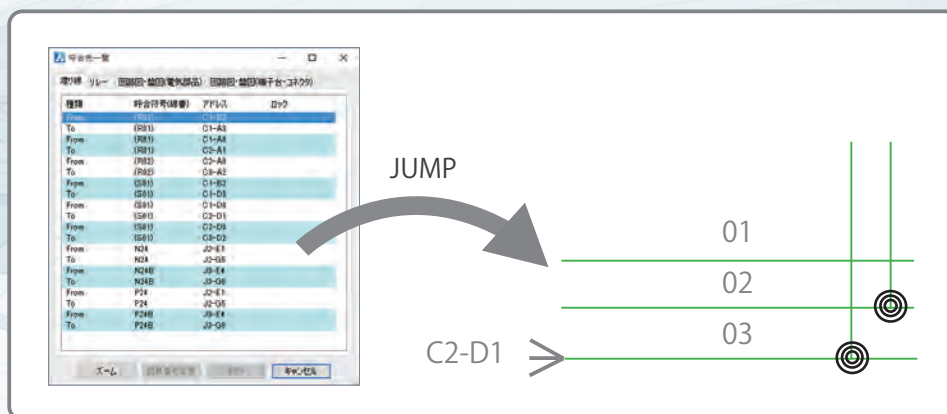
図面上のリレーシンボルを対象に、盤No.,器具番号,リレーコメントを抽出し、専用画面で編集/図面に反映が可能です。

リレーシンボルの情報を抽出し、専用画面で編集 / 図面へ反映



呼合先一覧

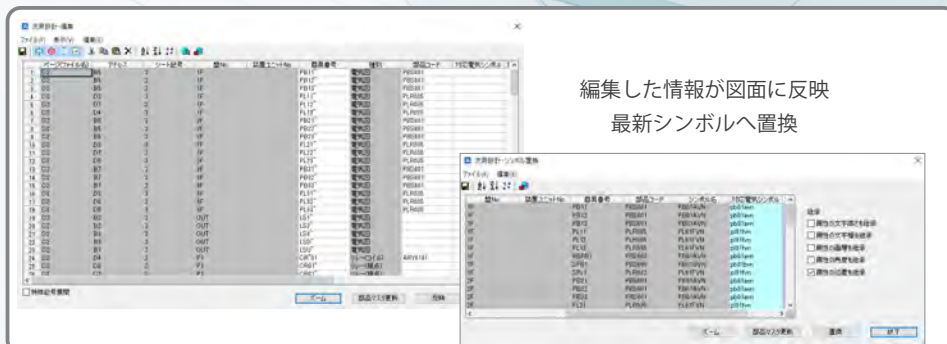
回路図内の渡り線、リレー、回路図/盤図の呼び合い情報を一覧表示し、その場で編集できます。また、呼び合い先を選択する事で、図面内の該当箇所までジャンプが可能です。



流用設計・編集

過去の類似図面を流用する際、図面内のシンボルの属性情報を一括編集し、且つ、部品マスタの部品コードに合わせてシンボルを更新します。

編集した情報が図面に反映
最新シンボルへ置換



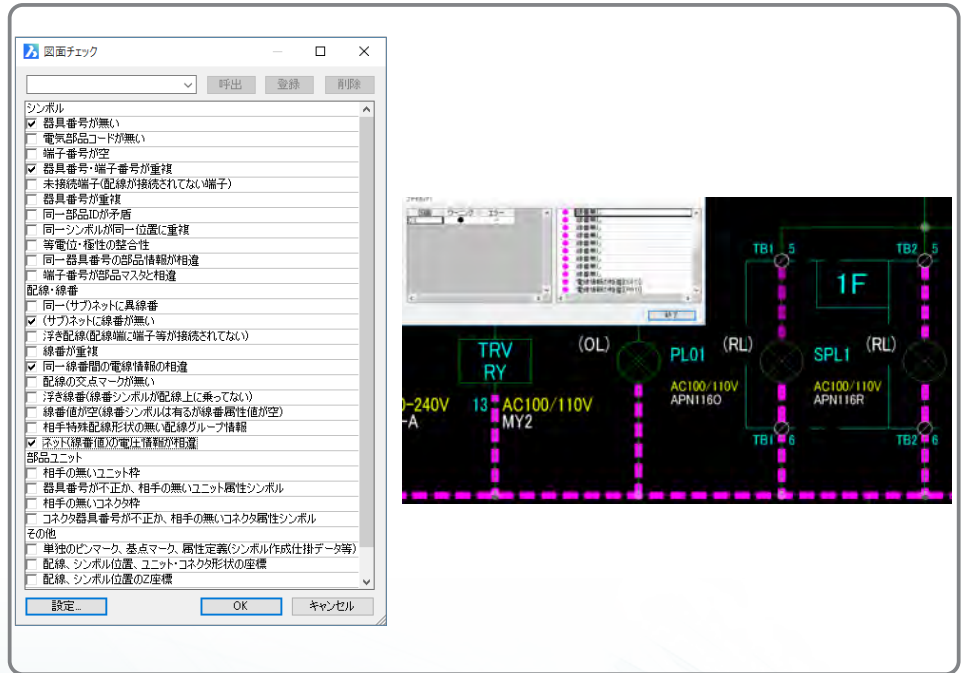
検図

自動図面チェックでミスのない図面を

ACAD-DENKIは、複数の回路図面内のミスを瞬時にピックアップします。
線番や器具番号の重複、等電位 / 極性チェックなどの「自動図面チェック」機能で検図時間も大幅に削減できます。

図面チェック機能

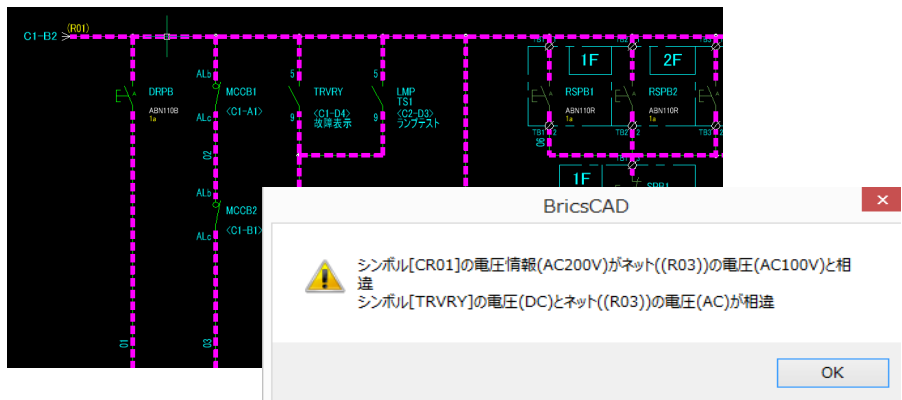
作成した回路図のチェックを自動で行います。豊富なチェック項目を選択し、該当のミスを複数図面内から瞬時にピックアップします。チェック結果の項目をダブルクリックすると図面の該当箇所がズーム表示されるため、図面の修正時間も大幅に短縮されます。



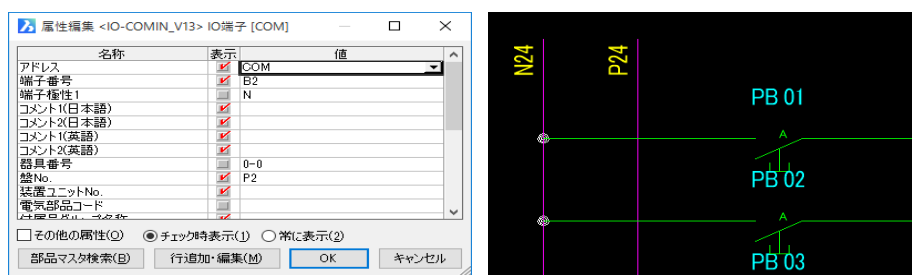
等電位 / 極性チェック

回路図面の等電位範囲をハイライト表示します。等電位範囲にある線番シンボルの電圧・極性情報が配置シンボル(部品)に適合しているかをチェックします。

■等電位サーファア:等電位範囲をハイライト表示し、電圧情報等の整合性をチェックします。



■極性チェック:線番と部品に極性情報を入力することで、接続時の極性の整合性をチェックします。



図面管理



CAD と連携するエクスプローラースタイルの図面管理 (電キャビ)

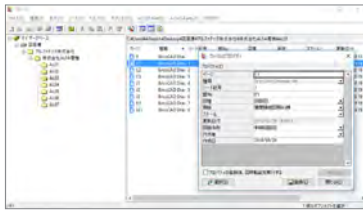
電キャビとはエクスプローラー感覚で図面を管理できる、ACAD-DENKI のオプション製品です。複数図面への図題情報の入力、目次作成、図面検索、履歴の管理など、大量の図面を管理する上で便利な機能が全て詰まっています。

図面管理

エクスプローラー感覚で図面を管理できるアプリケーションです。
共有データベースはSQL Server,Oracleに対応しています。

■図枠転記

複数図面の図題情報を一括で入力し、変更することが可能です。
図面を一枚ずつ開き、図題の情報を書き換える必要はありません。
また、図枠の差し替えも複数図面に対してまとめて実行できます。



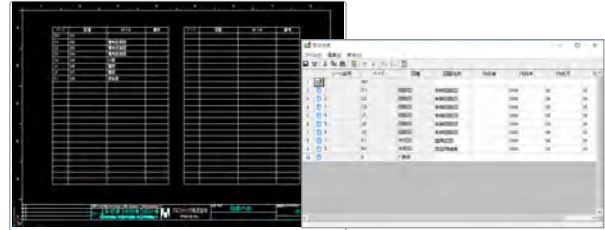
■履歴管理機能

プロジェクトまたはページの履歴情報を入力、修正、削除する機能です。
図面内に任意に指定した履歴欄に、入力した履歴情報を自動的に転記します。



■目次作成

図面の管理データを基に、目次図面(.dwg)を自動作成する機能です。
目次図面用のテンプレートをご提供していますが、お客様自身でのカスタマイズも可能です。



■検索機能

物件情報、図面情報等から各項目を検索キーとして既存図面の検索が可能です。



ロック機能

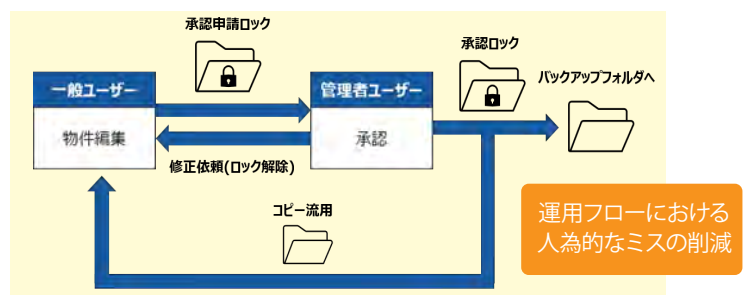
ロック機能は、物件フォルダにロックをかけて図面データを保護し、編集や上書きを防ぐための機能です。
こちらにより、図面データを安全かつ効率的に管理できます。

■持ち出しロック

サーバー上のデータをローカルにコピーして作業する際、元の物件フォルダをロックして他のユーザーによる誤編集を防止します。

■承認申請/承認ロック

承認申請中の物件フォルダを一時的にロックします。その後、管理者が「承認ロック」を適用すると、承認された物件は編集できなくなります。また、承認済みの物件をZIP化し、バックアップフォルダに保存することも可能です。



部品情報管理 + IO 図自動作成

部品情報管理 (ACAD-Parts)

ACAD-DENKI で作成した回路図 / 外形図から部品抽出し、物件単位で部品情報を管理します。

その情報から「部品リスト出力」「回路図から外形図への部品展開」「回路図⇄外形図⇄部品表の照合」

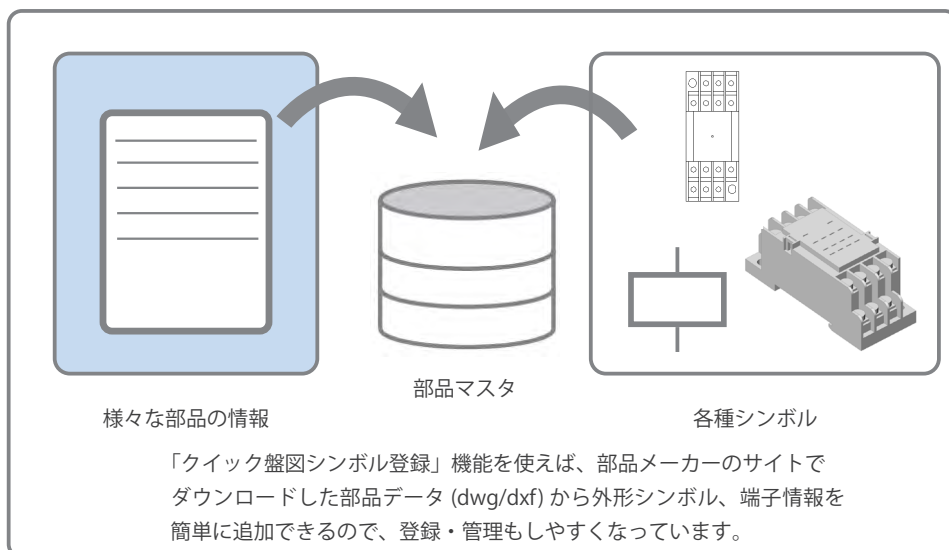
を実現します。また、部品表の出力フォーマットのカスタマイズすると機器手配システムへの連携も可能となります。

部品マスタ

シンプルな操作で、部品情報の登録/編集が行えます。

外形シンボル、端子情報、メーカー名まで、すべての部品情報をここで管理します。

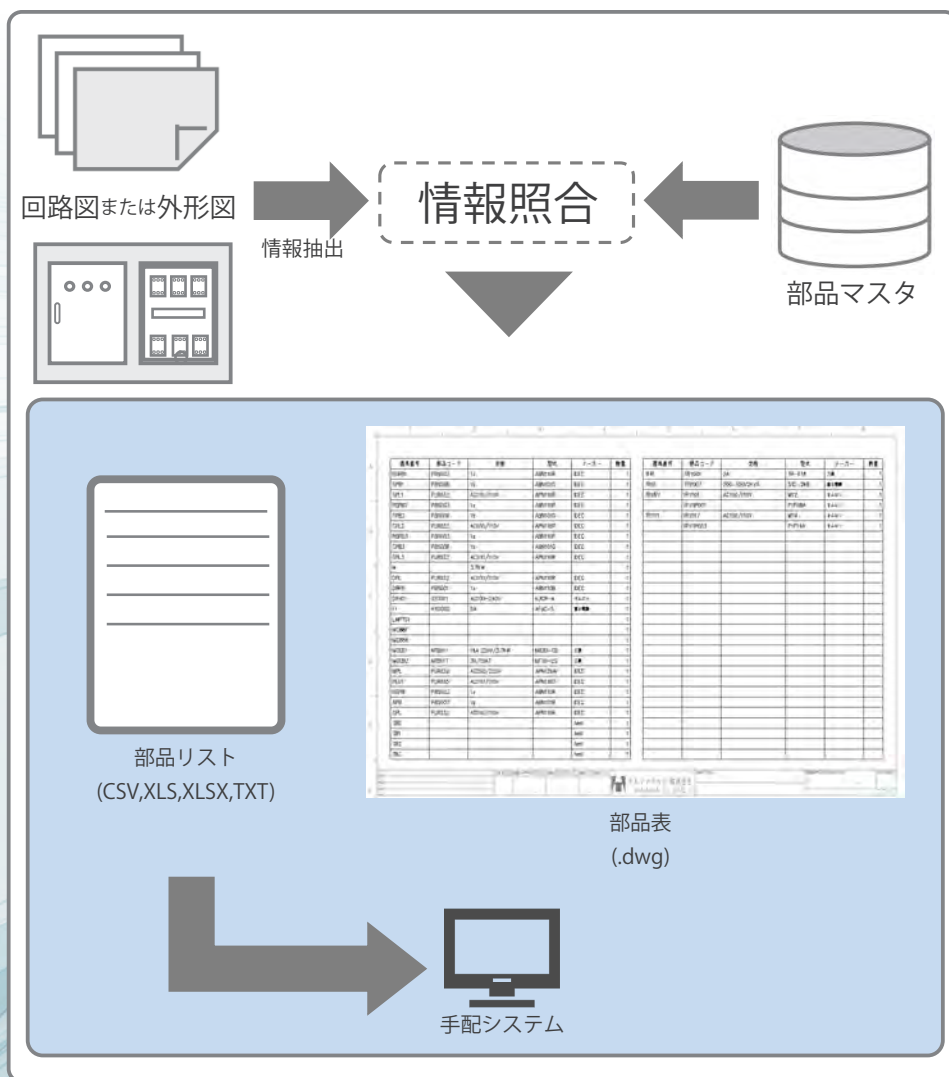
部品マスタデータは、CSVファイルでエクスポート/インポートが可能です。



部品表出力

図面内の部品情報と、部品マスタに登録されている部品情報を組み合わせ、部品リストを出力できます。

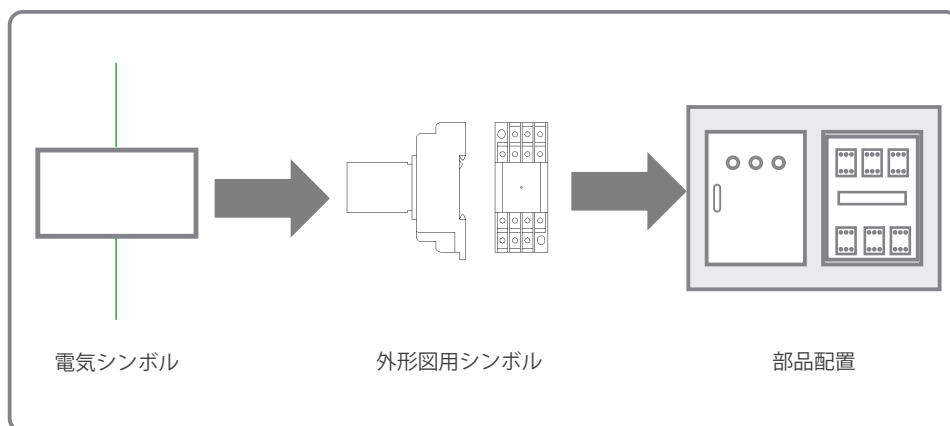
出力データのフォーマットはカスタマイズが可能となっており、機器手配部門との連携をスムーズに行うことができます。



回路図部品情報						盤図部品情報					
部品No	装置ユニット	器具番号	ページ	座標X	座標Y	部品No	装置ユニット	器具番号	ページ	座標X	座標Y
1	PI	PB11	C2	210	190	1	PI	AM1	K1	770	2060
2	PI	PB12	C2	230	190	2	PI	CR01	K1	3367.15516	2535.080545
3	PI	PB13	C2	250	190	3	PI	CR02	K1	3567.15516	2535.080545
4	PI	PL11	C3	100	110	4	PI	CR03	K1	3767.15516	2535.080545
5	PI	PL12	C2	330	115	5	PI	CR04	K1	3367.15516	2335.080545
6	PI	PL13	C3	200	110	6	PI	CR05	K1	3567.15516	2335.080545
7	PI	RSPB1	C1	260	240	7	PI	DPL	K1	3767.15516	2135.080545
8	PI	SPB1	C1	280	216	8	PI	DRPB	K1	3367.15516	2135.080545
9	PI	SPL1	C1	220	115	9	PI	DRV01	K1	3567.15516	2135.080545
10	PI	PB21	C2	230	235	10	PI	F1	K1	3767.15516	2135.080545
11	PI	PB22	C2	250	235	11	PI	LAMPTEST	K1	3367.15516	1935.080545
12	PI	PB23	C2	270	235	12	PI	LMPTS1	K1	3567.15516	1935.080545

器具仮配置

図面から抽出された部品情報を
基に、部品マスタに登録されてい
る部品(器具シンボル)を外形図に
配置します。



部品照合

回路図の部品情報と、外形図の部
品情報、部品表との照合を行いま
す。外形図の部品配置漏れなど、
一目で確認できます。

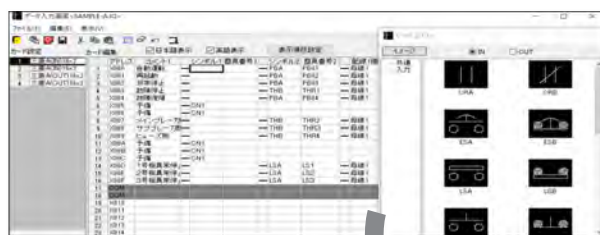
回路図内の部品(左) / 外形図内の部品(中) / 部品表(右)が一覧で表示されます。
各行は色分けされており、一目で整合性を確認できます。

IO図の自動作図 (ACAD-IO)

IO図の一括作成

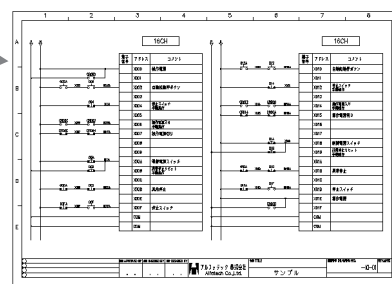
ACAD-IOは、表形式データ編集
画面で入力したアドレス、コメント、
シンボルなどの情報を基に、IO図
を一括して自動作成できます。
Excelで作成したデータを専用画
面へインポートすることも可能です。
シンプルな操作と直感的なインター
フェースにより、IO図を作成でき
ます。

IOテンプレート図に8進、10進、16進、オムロン形式、ファンク形式を使用したアドレスを設定することが可能です。専用画面で入力した情報(配置シンボル・結線・コメント)を基に、複数のIO図を一括で自動作図します。



専用ダイアログで
コメントやシンボルを
簡単に挿入できます。

- ・線番も自動付加
- ・専用画面のデータを流用して、再利用可能
- ・専用画面でデータの一部を変更し、
特定ページだけ再作成することも可能



IO図を自動作図

【オプション】

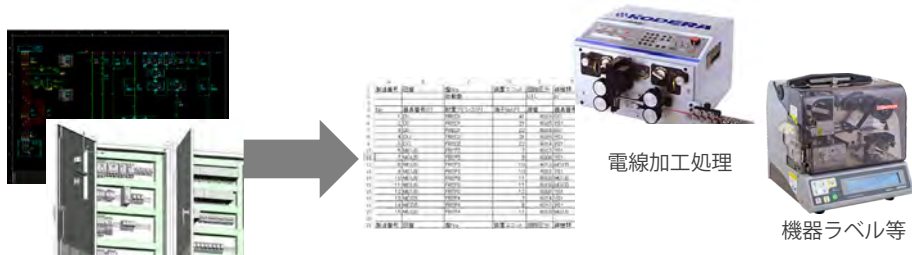
盤配線支援システム

盤配線支援システム (Wiring PLAN 2D/3D)

ACAD-DENKIで作成した回路図と配置図から布線/測長処理を行い、各種配線加工機で使用できるデータを出力可能です。従来の現物合わせによる配線の作成を、CAD内の布線・測長計算によって前倒しで行うことができます。

出力されたデータは、様々な加工機に利用できます。

誰でも簡単に配線作業が可能な捨てチューブ付き配線を作成でき、「短納期」「品質アップ」「コストダウン」の全てにおいて成果が得られます。



布線処理

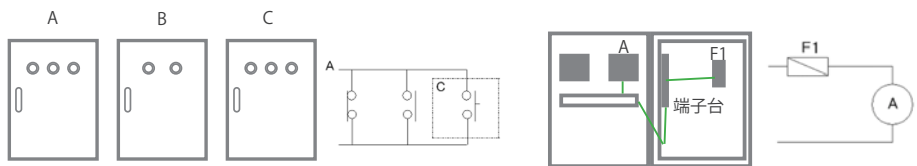
回路図のFromTo情報と配置図の各部品の位置情報から布線計算を行います。

その際、通常回路には表現しない盤間端子・扉中継端子・盤内中継端子を自動で発生させて布線データを作成します。

実装図にもとづき ...

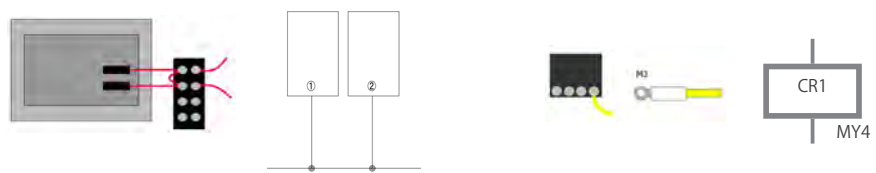
Aの盤からCの盤に渡る配線もBの盤に自動で盤間中継端子を自動発生させることができます。

扉面の指定をすることにより端子台やコネクタを自動発生させることができます。



端子がコネクタ等で中継が必要な部品は中継端子を自動発生させることができます。

部品マスタと連携し、個々の部品の端子サイズの情報を電線加工に反映できます。

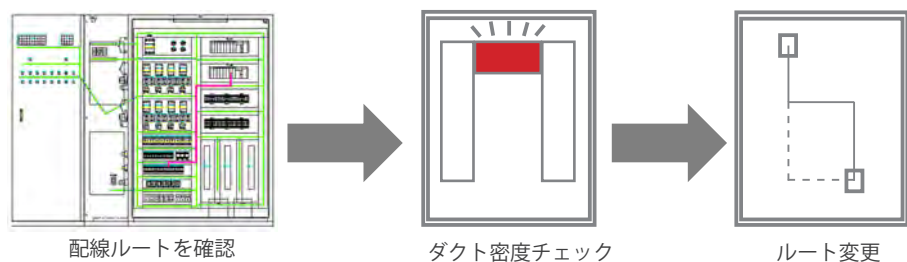


その他、設計変更時は、差分の布線リスト (FromTo リスト、バック図等) を作成します。

測長処理

布線処理で計算されたFromTo情報を基に、ルート・測長計算を行います。

設計者はCAD上でルートを確認し、ダクトの密度のチェックやルートの変更が可能です。



配線ルートを確認

ダクト密度チェック

ルート変更

【オプション】

3D 盤設計システム

3D 盤設計システム (3D 盤図)

2D CADの操作感覚で3Dによる盤設計を実現します。

盤設計を3Dで行うことにより、全体の構成を直感的に把握したり、干渉チェックを実現することが可能です。

直感的な 3D 盤設計

2D CADの操作感覚で直感的に3D筐体上に部品を配置し、3DのダクトやDINレールも簡単に作成できます。回路図から自動抽出した部品情報をもとに配置できるので、部品情報の連携や配置漏れを防ぐことができます。2D/3Dの操作性やデータ形式(.dwg)を統一した設計環境を実現します。



① 3D 部品配置
2D CADの操作感覚で、筐体に各種部品を配置します。

② 干渉チェック
製品同士の干渉と、扉開閉時の干渉をチェックします。

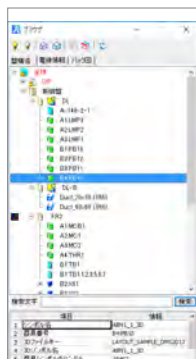
③ 2D 図作成
作成した3Dレイアウト図を2Dに変換します。

ダクト/DINレールや部品に穴開け位置情報を登録することで、各部品が配置された面に実際に穴を開けます。

盤構造ブラウザ

盤構造ブラウザは、3D盤モデルと回路図の部品、ダクト、DINレール等の詳細情報を確認できます。

また、3D盤モデルと回路図の部品情報の差異はエラー表示されます。これにより設計変更があった場合、変更箇所を容易に確認・更新することができます。



■ 部品の選択と表示

ブラウザ上で部品名を選択すると、3D盤モデル/回路図それぞれの該当部品がハイライトされます。ブラウザで選択している部品を回路図、レイアウト図面でズーム表示することもできます。

■ 3Dレイアウトと回路図情報の確認

選択した部品の3Dレイアウト上と回路図上の情報をタブ切り替えて確認できます。選択部品に接続されている電線情報、バック図情報も確認可能です。

■ 設計変更時の確認と更新

回路図や3D盤モデルに設計変更があった場合、ブラウザ上で変更箇所を確認/変更が容易に実行できます。

回路図面で部品を変更した際、該当する3Dシンボルを変更後のシンボルに置換する機能もあります。

■ パネル毎のグループ化と表示/非表示

扉等のパネル毎にグループ化/解除/表示/非表示等を一括コントロールできます。

■ 部品、ダクト、DINレール等の表示コントロール

部品、ダクト、DINレール等の詳細情報を確認でき、半透明化/解除/表示/非表示等を個々にコントロールできます。

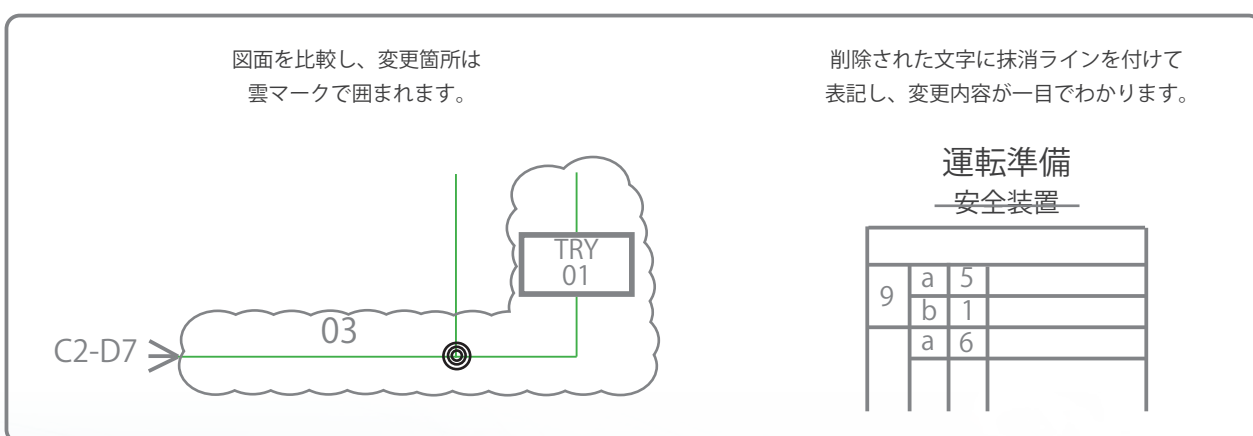
その他オプション製品

図研アルファテックが提供するオプション製品は、電気設計をさらに効率化します。図面比較、図面検索はもちろん、シーケンス回路の複雑な動作シミュレーションも行います。

朱書奉行

図面比較ツール

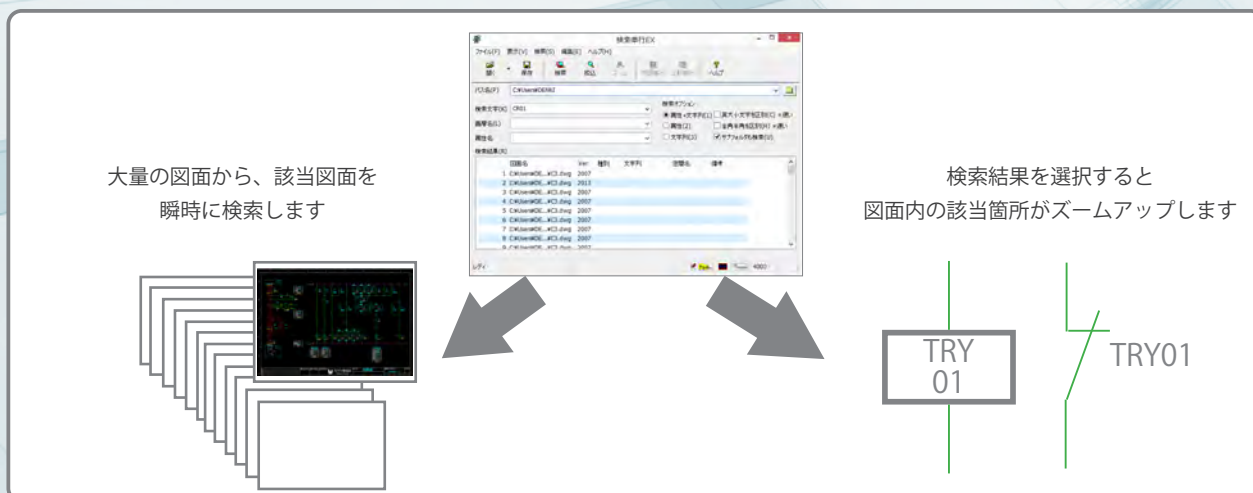
変更前図面と変更後図面を比較し、変更箇所が容易に理解できる変更指示図面(dwg/dxf)を自動で作成します。CADソフト無しで、変更指示図面を作成できます。



検索奉行 EX

図面データ高速検索ツール

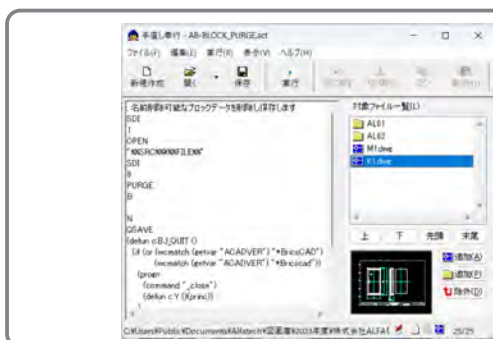
図面ドキュメントを全文検索する場合、検索対象の図面を1枚1枚開いて検索する必要があり、非常に時間がかかるのが一般的です。検索奉行EXでは、全文検索に必要な図面内のテキスト・マルチテキスト・属性値を「インデックス」として予めキャッシュします。書き出されたインデックス情報を検索することで膨大な図面データの中から目的図面を高速で検索します。Windowsのタスクスケジューラーを使用することで、インデックスを定期的に自動更新することも可能です。



手直し奉行 連続処理実行ツール

※本製品は、ACAD-DENKIに同梱されています

指定した複数図面に対し、ベースCAD上で動作するコマンドを記述したスクリプトファイルに基づいて一定の処理を連続して実行します。複数図面のファイル指定や、フォルダ単位の処理が可能です。



複数図面に対し、下記のような一括処理を実行できます。

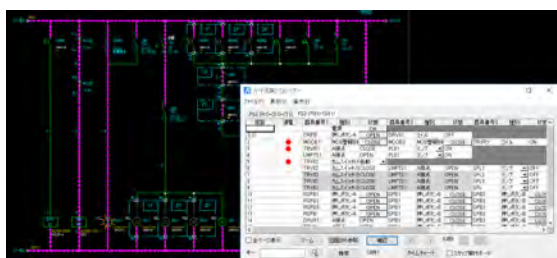
- ・図面内の不要なブロックを、名前削除(PURGE)コマンドを使って削除
- ・DXFファイルを.dwgファイルに変換して保存 など

スクリプトファイルは、標準提供の他にもユーザー様で作成可能です。コマンドラインで実行可能な機能であれば、コマンドを組み合わせ一括処理を行うこともできます。

ハード回路 シミュレーター

※対応ベースCAD: BricsCADのみ

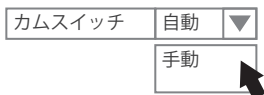
ハード回路シミュレーターとは、ACAD-DENKIオプションとして使用できるシーケンス回路の動作シミュレーションツールです。ACAD-DENKIで作成した回路図を対象に、各種スイッチを操作した結果としての各機器の動作状態を図面上、および、専用ダイアログ上で確認できます。また、操作手順を記録し、タイムチャートで時系列に指定機器の動作を表示できます。



複数図面に渡る配線や部品の状態は、1つの専用ダイアログですべての操作/状態を確認できます。

部品状態の変化、時間経過による通電状況の確認等、シンプルな操作で複雑なシミュレート結果を確認できます。

専用ダイアログからワンクリックで、スイッチ等の状態を切替えると...

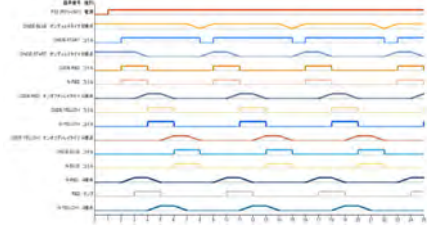


スイッチの切替による通電状態の変化が回路図に反映されます。



対応スイッチ・リレーの例

- ・カムスイッチ(オルタネート)
- ・カムスイッチ(モメンタリ)
- ・液面リレー(フロートスイッチ)
- ・残留接点(キーブリレー)
- ・押しボタン
- ・オンディレイタイマ
- ・オフディレイタイマ
- ・オンオフディレイタイマ



ダイアログ上の操作内容はすべてログに残り、タイムチャートとして出力が可能です。タイムチャートは、時間経過による通電状態の変化を視覚化した[時間毎]のチャートと、通電状態の変化を1イベントとした[イベント毎]の変化を確認できる2種類のチャートをご用意しています。

電気・制御設計CADの専門集団が 強力に支援

図研アルファテックは35年を超えて電気制御設計に寄り添い続け、CAD業界で培ってきた開発力と知見により、お客様のニーズに柔軟に対応し、CADアプリケーションだけを販売するのではなく、お客様の『.dwg資産』を継承した新しいソリューションを生み出し、ビジネスの発展に貢献していくパートナーでありたいと考えています。

図研アルファテックの強み

- 1 最適なソリューション**
お客様の業務内容と業務の課題をヒアリングし、豊富なコンサルティング経験をもとに、お客様の業務内容に沿った最適な設計環境を提案いたします。
- 2 製品開発力**
1986年から一貫して培ってきた.dwgCADであるBricsCAD・AutoCAD上での開発力と知見は私たちの強みだと自負しております。
お客様のニーズや業界の動向に合わせ、お役に立てる製品づくりを心掛けております。
- 3 サポート**
サポートスタッフが製品導入後のサポート対応を致します。FAQやチュートリアル動画をご視聴いただけるお客様サポートセンターもご用意しております。
- 4 カスタマイズ**
100社以上のお客様への導入実績があるカスタマイズ。パッケージでの効率化から更に踏み込んだお客様仕様の機能追加により、操作性向上や効率化業務を実現いたします。

用途に応じた、様々なソリューションをご提供

ACAD-DENKIシリーズ

The diagram illustrates the ACAD-DENKI product line. It is divided into 2D and 3D sections. The 2D section includes tools like 'シーケンス回路動作シミュレーションツール', 'ハード回路シミュレーター', 'マークチュープ/器具ラベル出力オプション', 'チュープマーカークリンク', and '盤配線支援システム Wiring PLAN 2D'. The 3D section includes '盤配線支援システム Wiring PLAN 3D', '3D銅帯設計ツール Cubicle PLAN 3D', and '3D盤設計システム 3D盤図'. At the bottom, it identifies the platform as '電気制御CAD ACAD-DENKI' and '.dwg互換CAD BricsCAD®'.

BricsCADはAutoCADの互換性が高く、2D-3D-BIMをすべて.dwgファイルで作成することができる唯一無二のワンプラットフォームCADです。BricsCADを活用した3D/BIM設計についてもご相談ください。

※図研アルファテックはBricsCADのパートナー代理店です。

その他オプション製品

図面比較ツール
朱書奉行

図面データ高速検索ツール
検索奉行EX

連続処理実行ツール
手直し奉行

サポートセンター

ACAD-DENKI/BricsCADをもっと皆様にご活用いただきたく、検索しやすいFAQ、使い方のTIPS、チュートリアル資料・動画(一部限定公開あり)などを公開しておりますので是非ご活用ください。年間サポート契約にご加入いただいているお客様につきましては、会員登録いただくと、限定公開動画もご視聴いただけます。



【保守/サポート契約ユーザー様特典】サポートコンテンツ

※ご利用にはユーザー登録・サインインが必要です (→登録手順はこちら)

BricsCADサポートコンテンツ BricsCADのマニュアル・トレーニングムービーをご提供します。	Alfatech製品サポートコンテンツ Alfatech製品のマニュアル・トレーニングムービー・サポートツールをご提供します。	BricsCADツール JW・SIS定数ツールなどBricsCADの便利ツールをご提供します。
---	---	---

サポートコンテンツ

BricsCADサポートコンテンツ BricsCADのマニュアル・トレーニングムービーをご提供します。	Alfatech製品サポートコンテンツ Alfatech製品のマニュアル・トレーニングムービー・サポートツールをご提供します。	BricsCADツール BricsCADの便利ツールをご提供します。
---	---	--

BricsCADよくあるお問い合わせ

インストール・アクティベート関連 インストール・アクティベート関連のFAQ	設定 設定関連のFAQ	操作関連 操作関連のFAQ
図面・データ関連 図面・データ関連のFAQ	Aa 文字・寸法 文字・寸法関連のFAQ	印刷 印刷関連のFAQ
3D 3D関連のFAQ	Communicator Communicator関連のFAQ	カスタマイズ カスタマイズ関連のFAQ
その他 その他のFAQ		

豊富なカスタマイズ実績

図研アルファテックが提供するソリューションは、パッケージ製品ではありません。お客様専用のカスタマイズにより、設計の更なる効率化を実現します。

自動作図	図面管理機能の強化	PDM連携
各種製造情報出力	FromToリスト等、 各種製造情報の自動作成	3次元CAD連携

年間サポート契約 (有償)

電話、FAX、E-Mailでのお問い合わせが可能となります。期間中のバージョンアップにも対応しています。

※サポート契約期間は1年単位です。

ライセンス管理

スタンドアロンライセンス アクティベーション方式

ソフトウェアによるライセンス管理です。

※アクティベート時のみ管理者権限でインターネットへの接続が必要です。

ネットワークライセンス Reprise方式

ライセンスをサーバーで管理します。

※アクティベート時のみ管理者権限でインターネットへの接続が必要です。

動作環境

各製品の動作環境です。

■ ACAD-DENKI / 盤配線支援システム(2D)

対応CAD	BricsCAD V24、V25	AutoCAD 2024、2025 ※1
OS	Windows 11 (64bit) Windows 10 (64bit) ※2	左に同じ
CPU	【最小CPU】 Intel® Core™ i5 AMD Ryzen™ 5 2.5GHz	【推奨CPU】 Intel® Core™ i7、i9 AMD Ryzen™ 7、9 3.0GHz 以上
メモリ	【最小メモリ】 8GB	【推奨メモリ】 16GB 以上 (BricsCAD の推奨値以上)
GPU	【最小GPU】 NVIDIA、AMD、Intel® (VRAM : 2GB)	【推奨GPU】 NVIDIA、AMD、Intel® (VRAM : 4GB以上)

■ 3D盤図 / 盤配線支援システム(3D) / Cubicle PLAN

対応CAD ※3	BricsCAD Pro V24、V25	
OS	Windows 11 (64bit) Windows 10 (64bit) ※2	
CPU	【最小CPU】 Intel® Core™ i7、i9 AMD Ryzen™ 7、9 3.0GHz	【推奨CPU】 Intel® Core™ i7、i9 AMD Ryzen™ 7、9 3.0GHz 以上 (最大時:4.0GHz以上)
メモリ	【最小メモリ】 16GB	【推奨メモリ】 32GB以上
GPU ※4	【最小GPU】 NVIDIA、AMD、Intel® (VRAM : 8GB)	【推奨GPU】 NVIDIA、AMD、Intel® (VRAM : 12GB以上)

※1 AutoCAD LTIには対応しておりません。

※2 Microsoft社のサポート終了に伴い動作環境対象外となります。(2025年10月以降)

※3 AutoCADには対応しておりません。

※4 Redway3DRのRedsdkがサポートしているGPU

図研アルファテック株式会社

大阪本社：〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島2-14-6 新大阪第2 ドイビル 5F

TEL:06-6300-0306 FAX:06-6300-0321

関東支社：〒224-8580 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央32-11 センター南ビル 6F

TEL:045-482-7061 FAX:045-482-7062

名古屋営業所：〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-23-20 HF桜通ビルディング6F

URL: <https://www.alfatech.jp> E-mail: sales@alfatech.jp

Copyright© 2025 Zuken Alfatech Inc. All Rights Reserved